

29 競社財第 51 号  
平成 29 年 4 月 3 日

都 道 府 県 知 事

政 令 指 定 都 市 市 長 殿

中 核 市 市 長

公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団  
理 事 長 畑 山 光 伸



平成 30 年度民間社会福祉施設職員海外研修生の募集について

標記につきましては、従前より多大のご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、本事業もお陰さまで本年、第 45 回を迎えることができました。  
平成 30 年度につきましても、別紙「平成 30 年度（第 46 回）民間社会福祉施設職員海外研修生募集要領」に基づき実施することになりました。

ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、貴管下民間社会福祉施設職員に周知していただきたくお願い申し上げます。

なお、平成 30 年度募集につきましても、平成 25 年度より実施しておりますとおり、本人より直接、当財団に書類を送付して応募することとし、貴職による応募者の選定は不要とさせていただきます。

また、合格決定した応募者につきましては、本年 9 月末に貴職にご連絡いたしますことを申し添えます。

※詳細につきましては、当財団のホームページをご覧ください。

<http://www.jra-umanushi-hukushi.or.jp/>



## 平成30年度(第46回) 民間社会福祉施設職員 海外研修生 募集要領

1. 趣 旨 諸外国の施設における実習を通じて専門的な知識・技能を習得し、我が国の社会福祉施設サービスの向上に資することを志向する民間社会福祉施設等の直接処遇職員に対する助成事業の実施。  
※民間社会福祉施設等には、第2種社会福祉事業を行う施設を含む。
2. 対象職種 ①介護職員 ②生活指導員 ③職業指導員 ④心理・職能判定員 ⑤理学療法士  
⑥作業療法士 ⑦看護師 ⑧保育士 ⑨児童指導員  
⑩その他 (①から⑨に該当しない者は応募前に財団に問合せのこと)
3. 対象要件 (1)年齢 27歳以上45歳以下の者  
(2)経験年数 5年以上の者 (※(1)(2)は平成29年4月1日時点において)  
(3)研修する具体的なテーマを有し、将来にわたり社会福祉業務に対する知見を深め福祉業務を続ける意欲のある者  
(4)日常的英会話能力を有する者
4. 募集人員 若干名
5. 研修期間 平成30年4月中旬以降から6月下旬までを予定し、時期については財団が指定する。期間は本人の希望する3週間から2カ月以内(合同研修期間を含む)。
6. 研修方法 デンマークでの5日間の合同研修後、研修者自身が設定する個別研修を実施。個別研修国は原則3カ国以内。
7. 研修費の助成 財団が承認した期間に応じて、1人当たり滞在費については1日1万円、旅費等については、航空運賃は50万円を限度として実費を支給、現地交通費は滞在日数に応じ10万円を限度として支給。
8. 応募方法 応募者本人が所属している施設の長の推薦書を添え、応募書類を直接当財団に送付。
9. 応募書類 (1)海外研修応募調書 (様式1)  
(2)履歴書(財団所定の用紙) (様式2)  
(3)研修テーマ等 (様式3-①②③④⑤)  
(4)所属施設長の推薦書 (様式4)  
(5)英検・TOEIC等の成績証明をお持ちの方は、写しを添付  
(6)施設のパンフレット  
(※様式1～4はHPよりダウンロードしてご使用下さい)
10. 応募期間 平成29年5月1日～平成29年7月31日(必着)
11. 選考方法  
合格発表 (1)一次審査: 応募書類審査の後、一次審査の可否結果を8月中～下旬に本人宛通知。  
なお、一次審査合格者を対象に、英語のレベルチェックを実施。  
(2)二次審査: 9月中旬を予定(審査日は5月下旬に当HPに掲載)  
日本語及び英語による面接審査を実施。  
1週間以内に二次審査の可否結果を本人及び施設長宛通知。  
(注) 都道府県(政令指定都市・中核市)に、合格者を通知。
12. その他 ・二次審査対象者については、所属する施設から審査会場までの概ね1/2の旅費を支給。  
(但し、所属する施設から旅費が支給される場合は、支給しない。)  
・当財団HPに研修生の「海外研修報告書集」を掲載しています。

問合わせ先 : (公財)中央競馬馬主社会福祉財団  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-21 葺手第2ビル6F  
企画・管理部 TEL 03(5472)5581/FAX 03(5472)5584

財 団 H P : <http://www.jra-umanushi-hukushi.or.jp/>

なお、当財団は事務所移転のため、6/20以降は下記宛にご送付下さい。  
〒105-0000 東京都港区虎ノ門1丁目2-10 虎ノ門桜田通ビル2F

平成 年 月 日 現在

## 平成30年度(第46回)海外研修応募調書

応募者の所属自治体 (都道府県・政令指定都市・中核市)	都道府県・市		
法人の種類・名称 <small>フリガナ</small>	法人	法人設立 年 月 日	明・大 昭・平 年 月 日
法人の所在地 <small>フリガナ</small>	〒		
法人代表者の職・氏名 <small>フリガナ</small>	理事長	法人の 電話番号	( )
法人が経営する施設の種類の種類	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

応募者の氏名 <small>フリガナ</small>			生年月日	年 月 日	
			満 才	性別	男・女
応募者の住所 <small>フリガナ</small>	〒				
応募者の連絡先	電話番号		メールアドレス		
職 種 / 職 名			経験年数	年 月	
所属施設の種類の名称 <small>フリガナ</small>			設 立 年 月 日	明・大 昭・平 年 月 日	
所属施設の所在地 <small>フリガナ</small>	〒				
施設の連絡先	電話番号		メールアドレス		
所属施設長の職・氏名 <small>フリガナ</small>					
所属施設の規模	入所者(通所)定員		人	職員定員	人
個別研修希望国名					
研修又は研究テーマ (箇条書き等簡明に記載)					
同一施設(法人)における 本制度による研修生の有無	有・無	昭和 平成	年度 職種	氏名	
当財団の海外研修については何から情報を得ましたか 1.施設長より                      3.自治体からの連絡                      5.財団のホームページを見て 2.専門誌・新聞                      4.先輩・同僚より                      6.その他( )					

## 履 歴 書

平成 年 月 日現在

写真貼付

(縦4cm×横3cm)

ふりがな	
氏 名	
生年月日	昭和 平成 年 月 日生 (満 歳) 男・女

年 (和暦)	月	学 歴 (高校入学・卒業から記入、福祉・語学に関連する学歴があれば入学・卒業も記入)

年 (和暦)	月	職 歴 (入社～退社時期を明記)

年 (和暦)	月	福祉業務に関連する保有資格等 (資格級・資格取得日を明記)

【語学資格】	英検 ( 級 年 月取得) TOEIC・TOEFL ( 点 年 月 取得)	
	上記以外の 検定の場合	検定名 ( 年 月 取得) ↳ 英検 ( 級) TOEIC ・ TOEFL ( 点) に相当

同居家族数	人	配偶者	有 ・ 無	海外渡航の経験	有 ・ 無
-------	---	-----	-------	---------	-------

## 研修テーマ等

氏名： \_\_\_\_\_

1. あなたは施設でどのような立場で  
どのような仕事をしていますか。

(400 字程度 12 ポイント 25 字×16 行)

-----

▶

2. あなた自身の実践や施設の課題等を挙げ、海外  
研修に参加することによって、それらの課題を  
どのように解決することができると考えていま  
すか。(400字程度 12ポイント 25字×16行)

-----

▶

3. 海外研修の成果を業務や実践にどのように活か

したいと考えますか。また、あなた自身の将来

にどのように活かすことができる、活かしてい

きたいと考えていますか。(400 字程度 12ポイント 25 字×16 行)

-----

▶

## 4. 施設での1週間の行動表

	主な業務	出席した会議・打合せ等
月		
火		
水		
木		
金		
土		
日		



## 5. 研修テーマ等

国 名	施設名	仲介者等	研修テーマ・内容(より具体的に)	期 間	状 況

## 5. 【研修テーマ等】－記入例－

以下の記入例を参考に、研修計画を具体的に（国名、施設名、仲介者等、研修テーマ・内容、期間 等）記入して下さい。

## &lt;記入例&gt;

国 名	施設名	仲介者等	研修テーマ・内容(より具体的に)	期 間	状 況
アメリカ	Heiwa House	〇〇施設長の紹介	障害を持つ子どもと家族を取り巻く環境とサービス －早期治療と家庭療育、地域移行支援における作業療法士の役割－	4週間を予定	交渉中であり、ほぼ内諾を得ている
デンマーク	Autisme center	〇〇大学△△教授の紹介	諸外国におけるケアマネジメントと福祉に対する包括的アプローチ －「その人らしさ」を大切にした支援の方法を学ぶ－	3週間を希望	交渉中である

「〇〇を介して〇〇国の〇〇施設に研修することについて予め内諾を得ている。」  
 というような趣旨のことを具体的に記入のこと。  
 研修効果の成否に大きく関連し、重要課題である。

## &lt;仲介者等記入例&gt;

- ・ 海外研修経験者の〇〇を介して
- ・ 大学の〇〇教授を介して
- ・ 過去の報告書を読んで自分で交渉した
- ・ 施設長の紹介で
- ・ 同僚の知人が外国に住んでいて

平成 年 月 日

所属施設長推薦書

公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団  
理事長 畑 山 光 伸 殿

施設名 \_\_\_\_\_

施設長名 \_\_\_\_\_ 印

応募者氏名	
職 種	
<u>推薦理由</u>	